

うーたす！

大学生が自分たちで取材！編集して伝える“宇大”のフリーペーパー

秋号
Nov.2023
No.022

地域デザイン科学部特集
建築都市デザイン学科

建築展

コミュニティデザイン学科

お弁当

ゆうゆう食堂

社会基盤デザイン学科

社基学生が

プレイマット

を作ってみた！

サークル紹介—合気道部
コラム & 編集後記



Mail: uu_pras@yahoo.co.jp
Instagram&X(Twitter): @uu_pras
←homepage

国立大学法人
宇都宮大学

建築展

建築展とは？

宇都宮大学建築都市デザイン学科の有志の3年生を主体に毎年開催されている企画です。1981年から行われ、今年で41年目です。1～3年生混合のグループになってテーマに沿った設計やものづくりをしていきます。学祭や地域の行事に参加したり、建築旅行をしたりするなどアクティブに活動しています！

今年のテーマ

The +

英語の冠詞である「The」は単体では意味をなしません。他の単語と組み合わせることで様々な意味をなします。今年の建築展では、「The」と「座」を掛け合わせて、「座+遊ぶ=ブランコ」のように座することに意味を付け加えたものを作ることで新たな空間づくりをしていきます。

建築都市デザイン学科 3年

小野琴弓さん
東條有李さん

実行委員長の2人からお話を聞きました！

Q1 建築に興味を持ったきっかけは？

小学2年生のときに某リフォーム番組を見て、様々な問題を抱えた建物が魅力的に変わるところに興味を持ちました。幼稚園のとき、実家が建てられ、感動して建築に興味を持つようになりました。

Q2 建築展の楽しいところは？

何といっても学内・学外問わず色々な人と関わるところです。有難いことに「一緒に～やりませんか」というようなお声も頂けて、輪が広がっていくところが楽しいです！

学年や学校を超えた交流ができ、コミュニティを広げられるところです。また、実際にモノづくりができ、達成感を得られるところです。

Q3 今年の建築展はどんなふうにしていきたい？

色々なイベントを通して宇大・建築の魅力をお届けしていきたいです。コロナも落ち着いてきて様々な活動が出来るようになったので、今回の制作物をどんどん使ってもらって地域の方と関わったら嬉しいです。

モノづくりや建築旅行など、建築学生だからこそ出来る体験をしていきたいです。建築展メンバーとも行事を通して仲を深めていけたらなと思っています！

Information

建築展公式 HP 公式 Instagram 公式 X (旧 Twitter)



合気道部



■合気道ってどんな武道？

攻撃ではなく相手の力を利用して投げる、倒す、極めるといった技を使う。試合がないのが特徴。木刀や杖を用いた武器術も学ぶ。

宇都宮大学合気道部の特徴

部員数 8名で活動中
週1回ほど師範から指導が受けられる
自由度が高く
部員のモチベーションが幅広い



アピールポイント

師範から直接指導を受けられる
体力に自信がない人も始められる
生活に生かせる考え方が身につく
合気道の技を学ぶことで怪我をしにくくなる
部の雰囲気が和やかで入りやすく続けやすい
新しい施設（エアコン付き！）で練習できる



相手の
手を取り...



力を受け流して...



投げる！！

年間スケジュール

夏と冬に昇級審査が行われる。
3年生の夏に初段を目指す人が多い



今後の目標

部員を増やし、部の規模を拡大したい！
いつか合気道部員で大名行列ができるよう
になりたい

活動情報

【時間】

月・火・木（変動あり）18:00～20:00
日曜日に活動する場合 14:00～16:00

【場所】

峰キャンパス 武道場 2階右扉柔道場

【SNS】X (旧 Twitter) @U_dai_aikido
LINE オープンチャット

質問・連絡は
こちらから

何か新しいことに打ち込んでみたいというアナタ！ 私たちと一緒に合気道を学んでみませんか！
見学や、ちょっと体験してみたいという人も大歓迎！ 1年生から教授まで部員募集中です！



①



①大森玲子教授(下段中央)とプロジェクトに携わった現4年生 ②試作時の様子
③スーパーたいらやで実際に販売されている様子 ④打ち合わせの様子

自然に健康になれる
食環境づくり

お弁当 ゆうゆう食堂

宇都宮市では、第4次宇都宮市食育推進計画が令和4年度から実施されています。計画では「自然に健康になれる食環境づくりの推進」が目標のひとつになっています。

「ゆうゆう食堂」はこの目標を達成すべく、昨年度、地域デザイン科学部コミュニティデザイン学科の食生活学ゼミと市とスーパーたいらやが共同でお弁当を開発したプロジェクトです。

今回はプロジェクトに携わった、大森玲子教授と食生活学ゼミの現4年生にお話を聞きました。

【ゆうゆう食堂公式Instagram @obento_uu_kitchen】

Q. プロジェクトを進めるにあたって力を入れたことは？

周知をする事です。ポスターの作成・掲示やInstagramで毎日ストーリーを上げるなどし、積極的に情報発信することで、多くの人の目に触れてもらうようにしました。

Q. プロジェクトのなかで大変だったことは？

もともと3案のうち1つのお弁当が販売されない予定でした。しかし、発売したどのお弁当も世に出たいという想いがありました。熱意を伝えたことで、最終的には調整してもらい、3案すべての販売にこぎつけることができました。

Q. 販売したときに印象に残ったことは？

宇都宮市主催の食育フェアで手渡し販売したことです。ステージで宣伝する前から行列ができていて、10分ほどで完売しました。楽しみにしていたという感じで買ってくれる人が多く、食べたその日のうちに、おいしかったと言ってくれた人もいて、作ってよかったと思いました。

ひと口食べればピクニック気分！ いろは秋を味わう彩楓弁当

(茨木咲穂 佐藤結奈)



秋に販売ということで、ピクニックや行楽シーズンをイメージしました。栗やサツマイモなどの秋の味覚をたくさん入れたほか、卵焼きに野菜を入れたり、だしを活かしたりすることで、野菜や塩分量にも配慮しました。

心踊る♪ カラダおもてなしフルコース弁当

(小宅こころ 早瀬公香)



フルコースという名のとおり、主食のごはんから主菜・副菜、そして最後のデザートまで食べられるという特別感にこだわりました。スーパーのお弁当にデザートを入れることが珍しく、温度を調整するのが大変でした。

おいしさに決まっているでしょうが！ 生姜焼き弁当

(松本美羽 君嶋惠実)



普段のお弁当の代わりに食べてもらえるように、人気の生姜焼きをメインにしました。ボリュームを重視して肉の存在感がある見た目になりました。また、惹かれる名前になるように工夫しました。



社基学生が

プレイマット

を作ってみた!

社会基盤デザイン学科 (= 社基) で子ども向けのプレイマットを作っている学生たちがいると聞いたので、その活動を取材してきました。

今回お話を伺った方々

日本自動車連盟 (JAF)

塚越さん、大西さん

社会基盤デザイン学科 3年

友野さん、関沢さん、長倉さん、半田さん

コミュニティデザイン学科 3年

山崎さん

大学院地域創生科学研究科 2年

金子さん



←プレイマットを作成しているみなさん

日本自動車連盟 (JAF) と宇都宮大学が産学連携で作成しているプレイマット。これは街中の道路などを描いたマットで、ラウンドアバウトやLRTの軌道も描かれています。子どもはその上でミニカーを走らせるなどして遊びながら交通安全を学ぶことができます。

社基3年の友野さんにとって、プレイマット作成は学科の授業で学んだ知識が使えることが魅力だったそう。道路上の矢印の形やLRTの軌道の細部までこだわって作っているこのプレイマットは、とてもリアルでマニアックなものになりそうです!

ミーティングの様子も見てきました!



この日は、試作段階のプレイマットを修正していました。道路の形はこれで良いか、花壇の絵はどうするかなど、細かいことも1つずつ話し合いながら決めていました。

↑試作段階のプレイマットの修正点をふせんに書いて貼っているところ

←JAFの方も交えてのミーティングの様子



私の受験期を振り返ってみると
進路についてずっと悩んでいたことが印象に残っています。
学部はどうしよう?どの大学目指そう?
なかなか決めることができませんでした。

大学進学後に後悔したこともありました。
それでも、新しく友人ができ、様々な活動に参加していくなかで
自分の選んだ進路に少しずつ自信をもてるようになりました。

選択した未来の先には、新しい自分との出会い。
そして、終わりのない成長の旅が続きます。
自分の興味や得意なことを見つけ、
ぜひ満足のいく選択をして欲しいです。

編集後記

<質問>

🍃 目玉焼きにはなにかける?

鎌田悠生 建築4年

🍷 お弁当 ゆうゆう食堂

🍃 塩コショウ

吉井日菜多 社基3年

🍷 社基学生がプレイマットを
作ってみた!

🍃 醤油

竹内柚寧 建築3年

🍷 表紙&建築展

🍃 醤油

比屋根里桜 工学2年

🍷 コラム&編集後記

🍃 しお

清水萌衣 大学院1年

🍷 ウダイのサークル

🍃 ケチャップ

